

【特別支援学級・学校の部・優秀賞】

僕が思う平和の意味

那覇市立石田中学校

三年 仲里 憲士朗

平和、この一つの言葉でも僕は色々な意味があると思います。僕が思う平和は、誰もが感情を持って生きていくことが平和だと思います。でも、感情を持つと言うことはイライラしたり怒ると言うことから喧嘩や言い合いになり結局は、平和じゃないんじゃない？と思う人もいます。かと言って、全く怒らないで人生死ぬまで笑って暮らすということは、人間として生まれてきて無理なことだと僕は考えます。

でも、平和は人間対人間だけでなく、人間対自然に対しても言えることだと思います。自然を作ることでもできる人間ですが壊すことも簡単にできてしまい、戦争などが起きた場合、被害を受けるのは人間だけではなく、自然もすごく影響を受けてしまいます。

一ヶ月前にすごく問題になっていたリビアでの内戦問題、あれは他の国が止めに入るほどの大規模な戦争が起きてしまいました。カダフィ大佐の独裁政権が何十年も続き、溜まりに溜まった国民の怒りが爆発してこのような事態になってしまいました。

国のトップに立つ人が国民の事を奴隷のように扱って、自分に刃向かうものは死刑と言ひ、まさに脅しです。そして止めに入る他の国も結局は武力で押さえ込もうとして、平和と言うことからはかけ離れていると僕は思いました。

確かに、武力で押さえ込まないと止めるのは無理かもしれませんが、これじゃあ戦争と全く一緒です。平和の為の戦争なんてこの世

には存在しない事なのです。

自分が正しいと思っっていることが全ての人に通じるものではないとわかれば戦争は無くなるんじゃないかと思ひます。何かの為の殺人、誰かの為の犯行、こんな自分の欲求などの為に世界中では今も亡くなっている人がたくさんいることを大勢の人が知ることができれば無駄な争ひ、そして戦争はほとんど無くなると思ひます。

最後に、平和というのは人が作ることは難しく、なくすことは簡単にできてしまいます。そんな平和を保ち続けるのは無理なことで、もつと人を思いやる気持ちを大事にして、自分の欲求の為だけに行動しないで少しでも犯罪などが起きない様な環境を作ることができればいいと思ひます。